

平成24年度
第23回定例総会議案書

OCUSA

大阪市立大学
スポーツ・アソシエーション

大阪市立大学
スポーツ・アソシエーション

第23回定例総会次第

平成24年7月7日（土）午後3時より

第一部 定例総会

（午後3時より、於 学術情報総合センター1階文化交流室）

開 会

1. 会長挨拶
2. 学長挨拶
3. 来賓紹介
4. 議長選出
5. 議案審議

第1号議案 平成23年度事業報告について

第2号議案 平成23年度収支決算報告及び
同監査報告について

第3号議案 平成24年度事業計画案について

第4号議案 平成24年度収支予算案について

6. 体育会優秀クラブ表彰式
7. 市大スポーツの活性化に向けて

閉 式

第二部 懇親会

（午後5時00分より、於 高原記念館学友ホール）

開 会

1. 副会長挨拶
2. 来賓祝辞
3. 来賓紹介
4. 現役学生代表挨拶
5. 乾杯
6. 歓談
7. 逍遙歌(桜花爛漫)斉唱
8. 閉会の辞

閉 会

(第1号議案)

平成23年度事業報告

自 平成23年4月1日

至 平成24年3月31日

OCUSA創立22周年にあたる平成23年度は、「市大スポーツの興隆」に対してOCUSAが更に寄与するために、OCUSA活性化ワーキンググループによって平成19年秋に立ち上げた「大阪市立大学スポーツフェスタ(高校生招待会)」の5巡目を実施するとともに、「体育会系クラブ活動の位置づけの向上」を目指して学友会・有恒会への協力を積極的におこなった。それらとともに加盟各OB会の相互理解だけでなく大学や体育会とのつながりを深めるために、各種助成やOCUSA活動のPRなどの従来事業も継続させた。

具体的には、「大阪市立大学スポーツフェスタ(高校生招待会)」としては、各クラブが企画・実施する招待練習会や招待試合に対して助成を行い、高校生及びその関係者に市大及び市大スポーツを大いにPRした。学友会に対してはクラブ・サークル支援委員会委員を、有恒会には広報部会委員を、それぞれ役員を派遣した。また、従来からの継続事業としては優秀クラブ・選手の表彰、ボート祭への協力、リーダーストレーニングへの協力、並びに大阪市立大学ゴルフコンペの主催し、OCUSAの活動をアピールすることができた。

1. 総務・厚生関係

(1) 理事会の開催

第1回理事会(平成23年7月2日)

①平成22年度事業報告並びに収支決算報告について審議、了承。

②平成23年度事業計画案並びに予算案について審議、了承。

(2) 第22回定例総会の開催(平成23年7月2日)

学術情報総合センター「文化交流室」において西澤良記学長、桐山孝信副学長、宮野道雄副学長、三浦克之学生担当部長など多数の関係の方々のご臨席を得て盛大に開催された。

当日は次の議案が審議され、全会一致で承認された。

①平成22年度事業報告並びに収支決算報告

②平成23年度事業計画案並びに予算案

③第21回体育会系クラブ・選手の表彰式

(3) 常任理事会の開催

第1回常任理事会(平成23年4月18日)

①平成23年度定例総会の日程・会場・次第について

②スポーツフェスタ実施報告

(陸上競技部、フィールドホッケー部、男子バスケットボール部、剣道部)

③市大スポーツの強化具体策について

④優秀クラブ表彰の学友会との連携について

第2回常任理事会（平成23年6月3日）

- ①定例総会の議案書(案)について
- ②定例総会・懇親会の役割分担について
- ③優秀クラブ表彰審査員派遣について
- ④ゴルフコンペについて

第3回常任理事会（平成23年12月9日）

- ①スポーツフェスタ実施報告(硬式野球部、洋弓部、ソフトボール部)
- ②スポーツフェスタ補助金の改正について
- ③AED講習会実施報告
- ④体育会系13クラブの「オープンキャンパス・2011」における練習公開の報告
- ⑤ゴルフコンペ実施報告

第4回常任理事会（平成24年3月12日）

- ①陸上競技場グラウンドの芝生化について
- ②常任理事の人事について
- ③スポーツフェスタ実施報告(アメリカンフットボール部、陸上競技部、剣道部)
- ④平成24年度定例総会の日程について
- ⑤学友会との表彰の一体化について
- ⑥平成24年度事業方針・役割分担(案)について

(4) 学友会・有恒会への協力

- ①学友会に対して、OCUSA 会長・副会長および常任理事2名を役員として派遣した。
- ②有恒会に対して、評議員3名を派遣した。

(5) 懇親会の開催

平成23年7月2日の第22回定例総会の後、高原記念館「学友ホール」にて、西澤良記学長、桐山孝信副学長、宮野道雄副学長、三浦克之学生担当部長など多数の関係の方々のご臨席を得て来賓の方々7名、OB会員37名、現役学生32名合わせて76名が参加し、盛大に開催された。

2. 振興事業

(1) 優秀クラブ・選手の表彰

対外試合の成績、日常の活動等について、特に功績のあったクラブ・選手に対し、定例総会で表彰を行った。

(2) 体育会への助成

- ①平成23年5月21、22日に大川にて開催された第120回ボート祭に対し協力をを行った。
- ②リーダーストレーニングに対し補助を行った。

3. 市大スポーツ活性化策の実施

(1) 大阪市立大学スポーツフェスタ(高校生招待会)

「大阪市立大学スポーツフェスタ(高校生招待会)」(後援：大阪市立大学、協賛：

学友会)を体育会とともに企画し、OCUSA 加盟の体育会系各クラブが実施する事業(招待試合、招待練習会、昼食会など)に対して助成を行った。

第4回の後半(平成23年4月～10月)には剣道部・水泳部・ソフトボール部・硬式野球部・洋弓部・日本拳法部の6クラブが、第5回の前半(平成23年11月～平成24年3月)には柔道部・陸上競技部・アメリカンフットボール部・剣道部・男子バスケットボール部の5クラブが実施し、多数の高校生とその指導者等を招待した。男子フィールドホッケー部も計画していたが、雨天のため中止した。

(2) オープンキャンパスへの参加

平成23年8月8・9日に開催された「大阪市立大学オープンキャンパス」(主催：大阪市立大学)に体育会系13クラブ(陸上競技部・アメリカンフットボール部・男子フィールドホッケー部・日本拳法部・剣道部・柔道部・合気道部・水泳部・洋弓部・馬術部・ヨット部・女子ハンドボール部・ボクシング部)が参加し、練習風景を公開した。OCUSAは体育会とともに企画運営を行った。

4. 広報事業

(1) 活動情報媒体の発行

スポーツフェスタを中心とするOCUSAの活動や体育会系クラブの情報をまとめた冊子を5,000部作成し、スポーツフェスタ(高校生招待会)に参加する高校生や高校の先生方、および市大新入生や体育会系クラブ部員、有恒会会員等に配付した。

(2) オープンキャンパスちらし

上記のオープンキャンパスに来学された高校生とその保護者に体育施設とクラブ活動を紹介する「ちらし」12,000枚を作成し配布した。

(3) ホームページの更新

OCUSA ホームページの更新を行った。

5. ゴルフコンペ

平成23年11月10日(木)に、OCUSA主催の第14回大阪市立大学ゴルフコンペを六甲カントリー倶楽部において開催した。65名の参加を得て盛大に行われた。

6. 専門家講座

大阪市立大学文化交流センター専門家講座に協力した。平成23年度担当は、宮側敏明氏(大阪市立大学都市健康・スポーツ研究センター教授)、および植田真司氏(大阪成蹊大学マネジメント学部教授)であった。

平成23年度 一般会計収支決算報告

自 平成23年4月1日
 至 平成24年3月31日

収入総額 2,401,274円
 支出総額 1,619,076円
 差引残高 782,198円

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	23年度予算	23年度決算	備 考
(1) 繰越金	1,151,139	1,151,139	
(2) 年会費	1,000,000	1,050,000	5万円×21クラブ
(3) 前年度の未収会費	150,000	200,000	鳥球会(男子サッカー部)平成14・15・19年度分 清光会(柔道部)平成17年度分
(4) 雑収入	1,000	135	普通預金利息
合 計	2,302,139	2,401,274	

2. 支出の部

(単位:円)

科 目	23年度予算	23年度決算	備 考
(1) 事業費	(1,405,000)	(1,399,601)	
振興事業費	335,000	300,460	
a 表彰関係費	200,000	210,000	優秀クラブ・選手への表彰金
b リーダ-トレーニング補助金	85,000	40,460	講師謝礼金
c ボート祭補助金	50,000	50,000	ボート祭補助金
調査事業費	50,000	0	
スポーツフェスタ(高校生招待会)	600,000	713,286	スポーツフェスタ補助金
情報媒体制作費	300,000	281,715	スポーツフェスタ パンフレット作成ほか
ホームページ維持費	120,000	104,140	レンタルサーバー利用料
(2) 会議費	(150,000)	(129,712)	
a 総会費	30,000	67,000	総会懇親会補助金
b 理事会費	20,000	17,750	理事会・常任理事会
c 専門委員会費	100,000	44,962	ワーキンググループ活動費
(3) 事務局費	(50,000)	(42,534)	
a 備品購入費	0	0	
b 消耗品費	30,000	23,000	文具費
c 通信運搬費	20,000	19,534	切手、はがき、電話料金、交通費
(4) 諸雑費	(50,000)	(47,229)	
		47,229	諸会費ほか
(5) 予備費	(647,139)	(0)	
合 計	2,302,139	1,619,076	

3. 差引残高

782,198

(内訳)

大阪市信用金庫普通預金 782,198円
 事務局保管現金 -
 体育会保管現金 -

(第2号議案)

大阪市立大学スポーツアソシエーション OCUSA

平成23年度 特別会計収支決算報告

自 平成23年4月1日
至 平成24年3月31日

[1] 第14回大阪市立大学ゴルフコンペ収支報告書

開催日 平成23年11月10日(木)

場所 六甲カントリー倶楽部

参加者 65名

(1) 収入の部

昨年度繰越金 7,175 円

会費 3,000円×65名 195,000 円

(プレイ費は参加者各々で精算して頂いた為、収支報告書から除いた)

合計 202,175 円

(2) 支出の部

封筒、案内書郵送 4,995 円

プリンターインク、A4ファイル 2,780 円

レプリカ 5個 20,000 円

商品券 78,000 円

フィルム 1本 2,415 円

参加賞：海苔、緑茶葉他 44,732 円

パーティー費 OCUSA3名分 8,385 円

合計 161,307 円

(3) 差引

繰越金 40,868 円

*参加者のゴルフ場への支払い 一人当たり 15,000円

(ゴルフプレー費・昼食代・パーティー食事代を含む)

平成24年3月31日現在のゆうちょ銀行通常貯金の残高は 19,655円 です。

特別会計では、以上とは別に

ゆうちょ銀行定額貯金 1,412,000円 があります。

(元学生部長西本吉助先生、O.B.ラグビークラブ田中守氏よりの寄付金)

会計監査報告書

平成23年度大阪市立大学スポーツアソシエーションの予算執行に関する決算監査を平成24年6月15日に実施しました結果、次の通り報告いたします。

1. 監査資料

- (1) 平成23年度一般会計収支決算報告
- (2) 平成23年度特別会計収支決算報告
- (3) 予算項目別内訳書、予算執行に関する証拠書類（収支伝票綴）
- (4) 金銭出納簿、預金通帳

2. 監査結果

上記資料について慎重に監査した結果、金銭出納簿の残高、収支決算書の金額とも一致しており、予算執行の方法も全体的にみて良好であると認めます。

平成24年6月15日

大阪市立大学スポーツアソシエーション

会長 津下 暢男 殿

大阪市立大学スポーツアソシエーション

監 事

木 股 卓 兒



同

平 山 文 夫



平成24年度事業計画(案)

自 平成24年4月1日

至 平成25年3月31日

平成24年度、OCUSAは「市大スポーツ一層の興隆」を使命として、体育会クラブ活動の活性化に対し寄与するとともに、OCUSAの事業推進力を強化する。

クラブ活動の活性化には、スポーツ環境・スポーツ施設の充実は不可欠であり、本年度は「スポーツ環境・施設整備」を推進する事業を新たに興す。また、環境・施設整備とともにクラブ部員の増加も必須であり、「大阪市立大学スポーツフェスタ(高校生招待会)」事業、及び「オープンキャンパスにおけるクラブの練習公開」事業を実施し、高校生と先生・保護者に市大と市大スポーツをPRし、将来の部員確保に繋げる。

事業推進力の強化については、これまでの事業の継続と新たな事業の展開により、加盟OB・OG会の増加を積極的に図り、さらに事業の実務分担を見直し、多数のクラブOB・OGに参加してもらえるようにする。

一方、大学、学友会、有恒会の協力により、優秀クラブの表彰、クラブ活動への費用助成、事業活動の広報などを充実させていく。

1. 総務・厚生事業

- (1)総会の開催
- (2)理事会の開催
- (3)常任理事会の開催
- (4)懇親会の開催
- (5)新規会員の加入促進
- (6)学友会・有恒会への協力

2. 振興事業

- (1)優秀クラブ・選手の表彰
対外試合の結果、日常活動等において、特に功績のあったクラブ・選手の表彰を行う。
- (2)体育会への補助
 - ①ボート祭に対する助成
体育会主催の全学的行事であるボート祭への助成を行う。
 - ②リーダーストレージングの講師謝礼金に対する助成を行う。

3. 市大スポーツの活性化策の推進

体育会と協力して以下の活性化策を推進する。また、新たなクラブの事業参加をきっかけにOCUSAへの加盟を促進する。

- (1)体育会クラブのオープンキャンパスへの参加

8月7日・8日に開催される「オープンキャンパス・2012」に協力して、体育会クラブが練習を公

開し、高校生とその保護者に対して、市大と市大スポーツを紹介する。

(2)体育会クラブ部員に AED 講習会参加を促進

練習の安全性を高めるために、医学部にて実施されている AED 講習会に、体育会クラブ部員と部長(本学教員)、クラブ OB・OG が参加することを促進する。

(3)陸上競技場グラウンドの芝生化

ラグビー部、アメリカンフットボール部、サッカー部、フィールドホッケー部、陸上競技部などの各クラブと OB 会を中心に、人工芝競技場を実現する推進プロジェクトチームを立ち上げる。

(4)スポーツフェスタ(高校生招待会)の実施

開催 6 年目を迎え好評の「大阪市立大学スポーツフェスタ(高校生招待会)」を継続して実施する。参加クラブ数は 12 クラブを予定(前年は 12 クラブ参加)。

(5)三大学体育会(旧三商戦)の総合優勝に向けて

伝統ある「三大学体育大会(旧三商戦)」に参戦する 30 クラブの部員を増やし、クラブ卒業生へ一層の試合応援などの支援を呼び掛け、本学初めての総合優勝を目指す。

4. 広報事業

OCUSA を広く紹介し、事業活動を大学内外に PR するため、「活動情報媒体」を発行する(ホームページ含む)。

5. 学友会・有恒会への協力

学友会や有恒会に対して役員や各種委員に会長・副会長・常任理事を派遣するなど、市大スポーツの興隆と体育会系クラブ活動の位置づけ向上を目指して、積極的に働きかけていく。

6. ゴルフコンペの開催

OCUSA 主催の第 15 回大阪市立大学ゴルフコンペを 11 月 8 日(木)に飛鳥カンツリー倶楽部にて開催予定。なお、本事業はホームカミングデー(11 月 3 日開催)行事の一環として実施する。

7. 専門家講座

昨年に引き続き、大阪市立大学文化交流センター主催の専門家講座に協力する。

8. ホームカミングデー

11 月 3 日(土・祝)開催予定のホームカミングデー(大阪市立大学同窓会連合会主催行事)に協力する。

9. 西本・田中基金(仮称)の活用

元学生部長西本吉助先生および田中守氏(OB ラグビークラブ)よりの寄付金の有効活用について検討する。

(第4号議案)

大阪市立大学スポーツアソシエーションOCUSA

平成24年度 一般会計予算(案)

自 平成24年4月1日
至 平成25年3月31日

収入総額 1,853,252円
支出総額 1,853,252円
差引残高 0円

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	23年度決算	24年度予算	備 考
(1) 繰越金	1,151,139	782,198	
(2) 年会費	1,050,000	1,050,000	5万円×21クラブ
(3) 前年度の未収会費	200,000	0	
(4) 雑収入	135	1,000	普通預金利息
合 計	2,401,274	1,833,198	

2. 支出の部

(単位:円)

科 目	23年度決算	24年度予算	備 考
(1) 事業費	(1,399,601)	(1,070,000)	
振興事業費	300,460	300,000	
a 表彰関係費	210,000	210,000	優秀クラブ・選手への表彰金
b リーダ-ストレーニング補助金	40,460	40,000	講師謝礼金
c ボート祭補助金	50,000	50,000	ボート祭補助金
スポーツフェスタ	713,286	500,000	スポーツフェスタ補助金
情報媒体制作費	281,715	200,000	スポーツフェスタパンフレット作成ほか
ホームページ維持費	104,140	70,000	レンタルサーバー利用料等
(2) 会議費	(129,712)	(120,000)	
a 総会費	67,000	50,000	総会懇親会補助金
b 理事会費	17,750	20,000	理事会・常任理事会
c 専門委員会費	44,962	50,000	ワーキンググループ活動費
(3) 事務局費	(42,534)	(50,000)	
a 消耗品費	23,000	30,000	文具費
b 通信運搬費	19,534	20,000	切手、はがき、電話料金、交通費
(4) 諸雑費	(47,229)	(50,000)	
	47,229	50,000	諸会費ほか
(5) 予備費	(0)	(543,198)	
合 計	1,619,076	1,833,198	

3. 差引残高

0 円

参 考 資 料

1. 設立趣意書
2. 会則
3. 体育系クラブ表彰要項
4. 被表彰クラブ・選手一覧表
5. 役員名簿
6. 会費納入状況

大阪市立大学 スポーツ・アソシエーション 設立趣意書

現在、大阪市立大学には、体育会に加盟しているサークル 59 と応援団があり、学生諸君は日夜、クラブ活動に若い情熱を傾けています。

クラブ活動は本人の心身の鍛錬はもとより、いろいろな活動を通じて貴重な友人や経験を得ることができ、学生にとって非常に有意義であるばかりか、明るく活力あるキャンパス作りや人間性豊かなスケールの大きな人材の輩出などの面において、大学の発展にも大きく寄与しているところであります。

近年、価値観が大きく変化し、ともすれば楽な方に流れがちな若者の風潮の中にあって、青春をかけてクラブ活動に打ち込んでいる後輩達のため、また、愛する母校の発展と名誉のため、我々OB会は出来る限りの支援を行い、サークルの育成に努めて参りました。

しかし、残念ながら、最近の市大スポーツは一部のサークルを除いて低迷し、中には存亡の危機に瀕しているサークルすらあります。

言うまでもありませんが、スポーツの振興・サークル活動の発展を図るためには、クラブ内組織の強化や科学的に裏付けされた合理的なトレーニングの実施、コーチングスタッフの充実などに取り組んでいく必要があります。

そして、それを具体的に実現していくためには、ハード面では科学的なトレーニングセンターや研究機能を備えた総合的な欧米並みのスポーツ会館の建設や部室・合宿所の整備を図るとともに、ソフト面では大学や体育会の事業を一層充実させ、魅力ある強いサークル作りに努めていくことが重要であり、もとより我々OB会もより積極的な役割を果たすとともに、一層の支援・協力を進めていく必要があると考えます。

しかしながら、こうしたことは単一のクラブOB組織では限界があり、OB会がお互いに協力し、力を合わせて取り組んでいくことが重要であります。

この点、関西大学や立命館大学、同志社大学などにおいては、OB会の連合会が結成され、いわゆるスケールメリットを生かした様々な支援事業を展開しています。

以上のことから我々大阪市立大学体育会系クラブOB会が、大学創立 110 周年を期に、OB会組織の強化と一層の結束に向け、「大阪市立大学スポーツアソシエーション」を設立し、大学・体育会との密接なネットワーク体制のもとスポーツ会館の建設をはじめとする様々な事業を行い、もって大阪市立大学におけるスポーツの振興と母校の発展に貢献したいと考えます。

平成 2 年 9 月

大阪市立大学
スポーツ・アソシエーション
会 則

制定 平成2年9月8日

施行 平成2年9月8日

第1章 総 則

(目 的)

第1条 本会は、大阪市立大学におけるスポーツの振興と発展のため物心両面の援助を図るとともに、体育系各部OB会の結束と相互の親睦を図り、母校の発展と充実に寄与することを目的とする。

(名 称)

第2条 本会は、大阪市立大学スポーツ・アソシエーションという。

(事 業)

第3条 本会は、第1条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) スポーツ振興及びスポーツ施設の充実に対する援助
- (2) 体育行事に対する援助
- (3) 会員相互の親睦会の開催
- (4) その他本会の目的達成のたねに必要な事業

(事務局)

第4条 本会事務局は、大阪市立大学体育会内におく。

第2章 会 員

(会員の種類)

第5条 本会の会員は、次の3種とする。

- (1)団体会員
- (2)個人会員
- (3)特別会員

(会員の資格)

第6条 本会会員の資格は、次のとおりとする。

- (1) 団体会員 大阪市立大学体育系各部OB会に所属するもの
- (2) 個人会員 大阪市立大学の卒業生で本会の趣旨に賛同するもの
- (3) 特別会員 理事会が特に認めたもの

(会 費)

第7条 会費は、団体会員にあつては、各部OB会が、個人会員にあつては各個人が納めるものとする。会費の額は、理事会で定める。

第3章 役員

(役員の種類)

第8条 本会に次の役員をおく。役員は、団体会員の中から選出する。

- (1)会長 1名 (2)副会長 若干名 (3)常任理事 若干名
- (4)理事(第12条の定めによる) (5)事務局長 1名
- (6)会計 1名 (7)監事 3名以内

(役員の任期)

第9条 本会の役員の任期は3年とし、再任は妨げないものとする。

(役員を選出)

第10条 会長、副会長は、理事会で選出する。

第11条 常任理事、事務局長、会計は、理事の互選で選出する。

第12条 理事は、次の2校に掲げるものとする。

- (1)本会に所属する各部OB会が推薦した者 各1名
- (2)会長、副会長または前号の理事が推薦し、理事会が承認した者 若干名

第13条 監事は、理事会で選出する。

第14条 会長は、本会を代表し、常任理事会、理事会を主宰・統轄する。副会長は、会長を補佐し、会長に支障あるときはこれを代理する。会長は、会務を処理するため専門委員会を設けることができる。

第15条 理事会は、会務に関する重要な事項を審議する。

第16条 事務局長及び常任理事会は、会務を執行する。

第17条 監事は、財務を監査する。

(名誉会長)

第18条 本会に名誉会長をおき、名誉会長は、大阪市立大学長とする。

(顧問・相談役)

第19条 本会に相談役及び顧問をおくことができる。相談役及び顧問は、理事会の推薦により会長が委嘱する。

第4章 会 議

(会議の議決)

第20条 総会及び理事会の決議は、出席者の過半数で決する。可否同数のときは、議長が決する。ただし、会則の変更は、総会出席者の3分の2以上の同意を必要とする。

(総 会)

第21条 定例総会は、最高決議機関とし、毎年1回開催する。臨時総会は、理事会が必要と認めたとときに開催する。総会の代議員は、本会所属各部OB会より各5名とする。ただし、代議員には、理事は含まないものとする。

第22条 総会に付議する事項は、次のとおりとする。

- (1) 事業報告および収支決算に関する事項
- (2) 事業計画及び予算に関する事項
- (3) 基本財産に関する事項
- (4) 会則の変更に関する事項
- (5) その他本会の業務に関する事項

(理事会)

第23条 定例理事会は、毎年2回開催する。臨時理事会は、常任理事会が必要と認めたとときおよび過半数の理事から要請があったときに開催する。

第5章 会 計

(経 費)

第24条 本会の経費は会費、寄附金、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第25条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月末日をもって終わる。

附 則

(細則の決定)

- 1 この会則の施行について必要な細則は、総会の承認を経るものとする。(施行)
- 2 この会則は、平成2年9月8日より施行する。

大阪市立大学体育系クラブ表彰要項

1 趣 旨

大阪市立大学における各種スポーツ活動の振興を図るとともに、体育系クラブの発展に寄与することを目的として、大阪市立大学体育系クラブ表彰要項を定める。

2 名 称

大阪市立大学体育系クラブ表彰

3 主 催

大阪市立大学教育推進本部
大阪市立大学スポーツ・アソシエーション
大阪市立大学体育会

4 表彰の対象

表彰の対象は、大阪市立大学体育会に所属するクラブ及びその構成員とし、対外試合の成績、日常の活動等において特に功績顕著なものに対して行う。

5 表彰の種類

表彰の種類は、次の6種類とする。

- (1) 学 長 表 彰 (最優秀クラブ賞)
- (2) スポーツ・アソシエーション会長推薦 (最優秀選手賞)
- (3) 教育推進本部長表彰 (新人賞)
- (4) 体育会会長表彰 (優秀クラブ賞)
- (5) 体育会幹事長表彰 (優秀選手賞)
- (6) スポーツ・アソシエーション特別表彰 (特別賞・非常置)

6 表彰の方法

表彰の方法は、被表彰者に対して表彰状を授与し、賞金を添えるものとする。

7 評価の機関

表彰の評価期間は、前年の4月1日から表彰年の3月末日までとする。

8 推薦方法

大阪市立大学体育会は、候補者を選定し、推薦理由を添えて審査委員会に提出する。

9 審査方法

審査委員会は、毎年6月に開催し、各賞を決定する。

審査委員会は、次の委員をもって構成し、委員長は学生担当部長とする。

- ・ 学 生 担 当 部 長
- ・ 学 生 担 当 課 長
- ・ 学 生 部 委 員 会 委 員 1 名
- ・ スポーツ・アソシエーション常任理事 3 名
- ・ 体 育 会 会 長
- ・ 体 育 会 幹 事 長
- ・ 体 育 会 役 員 1 名

10 表彰式

表彰式は、毎年6月に実施する。

平成24年度(第22回)被表彰クラブ・選手一覧表

表彰の種類		被表彰クラブ(選手)名	主な活動成績
最優秀クラブ賞 (学長表彰)		日本拳法部	第15回西日本学生選手権大会 女子団体4位
			第43回全国国公立大学日本拳法選手権大会 男子団体優勝(11連覇)
			第56回全日本学生拳法選手権大会 女子団体4位
			第20回秋季大阪府民大会 女子団体3位
最優秀選手賞 (OCUSA長表彰)		亀坂晃司 (3回生) 【陸上競技部】	第88回関西学生陸上競技対校選手権大会 400m 1位
			第48回関西学年別選手権大会 400m 1位
			第48回関西学年別選手権大会 400mハードル 1位
新人賞 (教育推進本部長表彰)		林優里 (2回生) 【医学部水泳部】	近畿医科学生水泳選手権大会 女子100m自由形 優勝
			西日本医科学生総合体育大会 女子50m自由形 3位
			西日本医科学生総合体育大会 女子100m自由型 3位
優秀クラブ賞 (体育会会長表彰)		水泳部	第62回関西国公立大学選手権大会水泳競技大会 男子総合5位
			第85回関西学生選手権水泳競技大会 男子総合3位
		バドミントン部	大阪学生バドミントン選手権大会男子3部優勝 2部昇格
			関西学生バドミントン春期リーグ女子5部準優勝 4部昇格
優秀選手賞 (体育会幹事長表彰)		藤本雄太 (4回生) 【日本拳法部】	第37回日本拳法龍峰杯優勝大会 男子二段の部 準優勝
			坂本一晃 (3回生) 【水泳部】
		第85回関西学生選手権水泳競技大会 200m平泳ぎ 優勝	
		第58回全国国公立大学選手権水泳競技大会 200m平泳ぎ 8位	
特別賞 (OCUSA特別表彰)	団体	硬式庭球部	三商戦優勝(5連覇)
			大阪市民招待テニス教室を開催(9年目)
	個人	丸一菜々 (4回生) 【女子ラクロス部】	第22回関西学生ラクロスリーグ1部ゼブラ賞受賞(2年連続)

OCUSA役員名簿(平成24年度)

役職	氏名	OB会名	卒業年・学部
会長	津下 暢男	桃皐クラブ(硬式テニス部)	昭33商
副会長	北野 公造	蹴濤会(医学部サッカー部)	昭43医
〃	片山 龍	そよかぜ会(ヨット部)	昭45法
〃	関谷 成章	雄飛会(応援団)	昭41商
常任理事	藤木 太郎	恒泳会(水泳部)	昭43商
〃	高岡 清六	緑酒会(空手道部)	昭49工
〃	山本 孝	清光会(柔道部)	昭45工
〃	浦木 利郎	OBラグビークラブ	昭36法
〃	湊 勝比古	剣友会(剣道部)	昭41工
〃	高野 洋一	紅橈会(ボート部)	昭44法
〃	安藤 博史	陸友会(陸上競技部)	昭51商
〃	畑 徹	競技スキー部OB会	昭54理院
〃	森 貴志	拳法会(日本拳法部)	平元法
〃	柴田 洋	ソフトボール部OB会	昭57商
〃	稲葉 章	フィールドホッケー部OB会	昭45経
〃	川村 順	男子バスケットボール部OB会	昭49工
〃	喜多 直記	爽球会(硬式野球部)	昭49経
〃	○吉田 祐一	OBラグビークラブ	昭62商
会計	飯沼 義輝	陸友会(陸上競技部)	昭53法
事務局長	徳尾野 徹	剣友会(剣道部)	昭61工
理事	岩井 明	洋弓部OB会	昭48経
〃	藤崎 俊彦	烏丘倶楽部(ソフトテニス部)	昭49商
〃	児玉 隆夫	競技スキー部OB会	昭41理
〃	彦坂 伸	銀杉会(アメリカンフットボール部)	昭55法
〃	石本 好徳	爽球会(硬式野球部)	昭50経
〃	土井 明	恒泳会(水泳部)	昭51文
〃	宮高 智彦	杉蹄会(馬術部)	
〃	佐竹 正之	陸友会(陸上競技部)	昭39文
〃	松田 淳	橘陵ラグークラブ(医学部ラグビー部)	平2医
〃	○大場 章好	ハンドボール部OB会	
〃	篠原 正男	男子バスケットボール部OB会	昭50理
〃	福田 浩章	男子バレーボール部OB会	昭56工
〃	村上 重雄	拳法会(日本拳法部)	昭54生
〃	山口 康雄	ワンダーフォーゲル部OB会	昭48法
〃	坂本 一史	雄飛会(応援団)	昭56工
〃	○上月 清司	皐月会(医学部硬式テニス部)	医
監事	平山 文夫	陸友会(陸上競技部)	昭51経
〃	木股 卓兒	清光会(柔道部)	昭46法

○印:前年度の総会以降に変更あり

役職	氏名	他の役職
名誉会長	西澤 良記	学長
相談役	崎山 耕作	元学長
〃	山本 研二郎	元学長
〃	児玉 隆夫	元学長
〃	金児 暁嗣	前学長
〃	桐山 孝信	副学長・教育推進本部長
〃	宮野 道雄	副学長
〃	高原 慶一郎	学友会会長
〃	倉持 治夫	有恒会会長
顧問	*西本 吉助	元学生部長
〃	○富澤 修身	学生担当部長、経営学研究科教授
〃	児玉 隆夫	理学部同窓会会長
〃	宮本 万功	工学部同窓会会長
〃	濱田 和孝	医学部同窓会会長
〃	平野 久美子	生活科学部同窓会会長
〃	土谷 秀雄	元体育会会長
〃	羽間 鋭雄	前体育会会長
特別会員	宮側 敏明	体育会会長、都市健康・スポーツ研究センター教授

役職	氏名	
事務局員	○木野 哲哉	体育会幹事長
〃	○濱上 卓磨	体育会OB渉外部長

○印：前年度の総会以降に変更あり
 *健康上の理由で総会等への招待辞退

OCUSA加盟クラブ及び会費納入状況

	平成 10年 度	平成 11年 度	平成 12年 度	平成 13年 度	平成 14年 度	平成 15年 度	平成 16年 度	平成 17年 度	平成 18年 度	平成 19年 度	平成 20年 度	平成 21年 度	平成 22年 度	平成 23年 度
男子バスケットボール部OB会				○										
男子バレーボール部OB会			未収	○	未収									
空手道部 緑酒会				○										
柔道部 清光会				○										
日本拳法部 拳法会				○										
剣道部 剣友会				○										
ラグビー部 OBラグビークラブ				○										
男子サッカー部 烏球会				○										
硬式野球部 爽球会														
陸上競技部 陸友会				○										
アメリカンフットボール部 銀杉会				○										
競技スキー部OB会				○										
硬式庭球部 桃阜会				○										
水泳部 恒泳会				○										
ボート部 紅檣会				○										
ヨット部 そよかぜ会				○										
応援団 雄飛会				○										
ソフトボール部OB会														
医学部・ラグビー部 橘陵ラグークラブ				○										
医学部・サッカー部 蹴濤会				○										
フィールドホッケー部OB会														
医学部・硬式テニス部・皐月会														
体育会本部														

注1) 欄内の ○印は平成22年度以前、 □印は平成23年度に入金があったものを表す。

振込先口座

銀行名 : 大阪市信用金庫 住吉支店
 口座番号 : 普通預金 0108648
 口座名義 : OCUSA会計 徳尾野 徹(トクオノ テツ)

逍遙歌

桜花爛漫

卯の花開く現世に
血潮の嵐渦を巻く
ここ城南の一聖地
香陵に育くまれし
我等が市大建児
我等が青春の喜びは胸に溢れ
腕に熱き血潮のたぎるを覚ゆ
友よいざこの麗日に
是非なき宴催さば
行春の歌合せつつ
栄えある使命果さなん
いざ歌わんかな
大阪市立大学逍遙歌
桜花爛漫月朧ろ
桜花爛漫月朧ろ
アインス・ツヴァイ・ドライ

一、桜花爛漫月朧ろ

胡蝶の舞をしたいつつ

人や南柯に迷う時

雄飛の壮図を胸にして

天に翔くる城南の

建児の意気を君見ずや

二、天地静かに夜は更けて

烏丘永遠に眠る時

古き歴史の跡訪わば

ユーカーリに風嘯々と

霞める月にうそぶきつ

常勝の名を誇るかな

三、流転世々の夢の跡

栄枯の嵐絶えずして

その狂爛に人泣けど

千古変らぬ友の情

悲喜歓楽を共にして

烏丘に集う我が建児

四、蛟龍破天の雲を得て

阿曇の気合消つる時

秋水虚空に影すごく

一剣空に玉散れば

敵陣忽ち影もなく

振込先口座

銀行名	大阪市信用金庫 住吉支店
口座番号	普通預金 108648
口座名義	OCUSA会計 徳尾野 徹 (トクオノ テツ)

OCUSA事務局

住所 〒558-8585
大阪市住吉区杉本3-3-138
大阪市立大学体育会本部内
TEL 06-6605-3038
URL <http://www.ocusa.net/>